

「無料休憩所&分校カフェ Mozart がオープン！」

町では、廃校となった旧下里分校の一部（用務員棟）を改修し、無料休憩所及び交流スペースとして整備を行いました。4月1日には、「さくら祭り」に合わせてオープニングセレモニーを開催。満開の桜の中、記念のテープカットを行いました。

施設は木造平屋建て、延床面積は78.84㎡で、室内の腰板や床板には町産材のヒノキを使用しています。昨年5月に竹沢小学校3・4年生が森林保全学習の一環で、町有林の間伐作業を見学し、丸太切り体験を行いました。その間伐材も使用されています。また、飾り棚の間接照明には小川和紙を使用しています。さらに、分校の給食配膳時に使用したシャッターはそのまま残し、当時の趣を感じられるスペースとなっています。

当施設では、移住サポートセンターのサテライトとして、移住希望者の相談業務、受付業務にも対応します。さらに、NPO法人霜里学校が分校カフェMozart(モザート)を運営。小川町の有機・無農薬食材を使用した軽食や加工品、農産物などを販売します。有機農業を始めとする地域資源を積極的にPRし、当町の魅力向上及び地域活性化を推進していきます。皆さんも、無料休憩所&分校カフェMozartへぜひお立ち寄りください（詳細はツイッター等でご確認のうえ、お越してください）。

分校カフェMozart 営業時間 午前11時～午後3時（水～日曜日） ☎ 72-0429



改修した施設の全景

施設の顔となるウッドデッキ

分校カフェMozartの正面入り口

飾り棚に使用した小川和紙

施設から見た校舎等の眺望

施設内には地域の情報が盛りだくさん

当時が甦る給食配膳室のシャッター

オープン当日、さくら祭りの様子

男子フルマラソン日本記録保持者 設楽選手 来庁！

2月25日に開催された東京マラソンで2時間6分11秒をマークし、16年ぶりに日本記録を更新した設楽悠太選手（本田技研工業(株)陸上競技部）が町長を表敬訪問しました。

今後の活躍を期待しています！



設楽選手、ようこそ小川町へ！！



東京マラソンで設楽選手が着用したシューズ



松本町長と設楽選手

「第36回彩の国21世紀郷土かるた」県大会出場！

3月11日、深谷市民総合体育館で、県大会が開催されました。小川町からは団体3チーム・個人3人が出場し、計56市町村からの団体120チーム・個人120人の総勢600人で激戦が繰り広げられました。

小川町は健闘の結果、個人戦で氷上あいさん（みどりが丘小学校）、団体戦で小川小学校チーム（立木こころさん、池上優莉さん、関口和真さん、関口真優さん）、みどりが丘小学校チーム（金子真叶さん、中内智也さん、佐山朱奈さん、坂内耶真人さん）が予選を通過し、決勝トーナメントに進みました。決勝トーナメントは想像以上のハイレベルな試合でしたが、ベスト32まで勝ち進みました。

小川町子ども会連絡協議会寄稿



細川紙技術者協会 視察研修

2月22、23日、ユネスコ無形文化遺産に登録されている本美濃紙保存会への視察研修を実施しました。本美濃紙保存会研修生による研修発表、指導者から研修生への成果品講評の場に参加し、真摯に紙と向き合う姿勢を学びました。工房見学では実際の紙漉きと乾燥の工程を視察しました。

問合せ 細川紙技術者協会 ☎ 72-0079

